

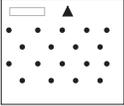
(部分)責任実習 指導計画

実習指導者

印

実習生氏名

印

20xx 年 ○ 月 ○ 日 (△)		場 所	
		ホール	
主な活動 (題材)	遊具遊び (フープ)	実習 クラス	(4)歳児 (ゆり)組 男児(10)名 女児(10)名 計(20)名
幼児の姿 (前日までの 幼児の姿を 多面的に捉 えて書く)	<ul style="list-style-type: none"> 雨の日が続き体を十分に動かしたい。 最近ではボールや縄などの小型遊具を使って遊ぶ機会が増え、フープに興味をもっている。 昨日、虫(チョウやハチ)の絵本の読み聞かせをしたので、虫の動きに興味を示す子がいる。 	保育活動 のねらい	<ul style="list-style-type: none"> 友達と一緒に体を動かすことを楽しむ。 フープを使っていろいろな動きに取り組む。 虫が穴から出てくる様子をフープくぐりに見立て、フープを巣や葉っぱなどに見立てて動くことから始める。
時間	環境構成	予想される幼児の活動	保育者の援助・配慮
10:00 (導入)	<ul style="list-style-type: none"> ○ホールを使用 ○準備物 ・フープ ・ピアノ 	<ul style="list-style-type: none"> 自由遊びの片づけが終わったら、手洗いを済ませ遊戯室に集まる。 保育者の話を聞く。 チョウやハチの飛び方を真似する。 音楽に合わせて走る(飛ぶ)姿が見られる。 保育者の話を聞く。 	<ul style="list-style-type: none"> これからみんな一緒に遊ぶことを伝え、手をきれいに洗って、教室に集まるよう声をかける。 全員が揃ったところで、明日6月4日(虫の日)であることから、チョウやハチなどの虫になってみよう伝える。 保育者のピアノに合わせて、チョウやハチになって走る(飛ぶ真似)ように伝える。 今日は「フープ」を使って遊ぶことを伝える。
10:10 (主活動) ※サブシート参照	<ul style="list-style-type: none"> ▲ 保育者 ● 子ども □ ピアノ 	<ul style="list-style-type: none"> ○フープを使っていろいろな動きをする 立って回す。 転がす。 からだを通す。 手や足で回す。 フープを使って跳ぶなど、いろいろな遊び方が見られる。 ぶつからないように、気をつけながら遊ぶ。 保育者のピアノ(音楽)が止まったら、フープの中にはいる。 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの人数のフープを床に置く。 子どもたちがフープを使って考えた遊び方を認める。 フープを床に置き、「これから」音楽に合わせて教室を走る(チョウやハチが飛ぶ)ように伝える。 友達とぶつからないように声をかける。 音楽が止まったら、巣や葉っぱに見立てたフープの中にはいることを伝える。 一人1つのフープにはいることから、徐々にフープの数を減らし、子どもたちが1つの輪にはいるように伝える。
10:25 (まとめ)	○フープの片づけ	<ul style="list-style-type: none"> 一人1本フープを片づける。 片づけたら、教室に戻り昼食の準備をする。 	<ul style="list-style-type: none"> フープを片づけるように促す。 子どもたちの片づけを手伝う。 片づけたら、教室に戻るよう誘導する。
10:30			
自己振り返り・評価等	<ul style="list-style-type: none"> 友達と一緒に身体活動を楽しむ姿が見られる。 フープを使っていろいろな運動(動き)をして遊ぶことができた。 		